

5/5 (祝)

DAY 2

時間 10:00~10:15

オープニング

加西市播磨国

時間 16:15~16:45

播磨地域特産品大抽選会

会場内の飲食・物販ブースで商品を購入しよう。商品購入者には、イベント最後の抽選会で播磨地域の特産品が当たるかも!

10:00~17:00

※小雨決行 荒天時中止

加西市吹奏楽団による演奏でスタート!



DAY 1

5/4 (祝)

14:00~17:00

※雨天時 加西市民会館

園内イベント

はりまグルメフェア

播磨地域のご当地グルメや地場産品をはじめ、加西市の飲食・物販ブース、世界のグルメブースが、一堂に勢ぞろい! お気に入りのグルメを食べつくそう!



ミニSL乗車体験

ちびっ子に大人気のミニSL等が公園内芝生広場に大集合!

時間 10:00~15:00 乗車料 100円



兵庫県立考古博物館 古代体験型ブース

色んな体験を通して、風土記の時代を体感しよう!

- 勾玉作り ● 木簡ストラップ作り 他



公園内 スタンプラリー

公園内にある玉丘古墳をはじめとする7つの古墳を巡り、スタンプをあつめよう!

公園内 ミニガイドツアー

玉丘古墳などをガイドさんの案内で一緒に巡ろう! 新たな発見があるかも... 案内人: 加西市歴史街道ボランティアガイド

園内ステージイベント

時間 10:15~10:45 播磨伝統芸能

播磨地域に伝わる伝統芸能を鑑賞しよう。

出演: 億計弘計王子太鼓



時間 10:45~11:15 15:00~15:30 ジバニャンバラエティショー



人気のジバニャンがやってくる。参加無料

時間 11:15~12:15 ゆるキャラ&ねっぴーダンス

播磨地域のゆるキャラがやってくる。加西市のゆるキャラ「ねっぴー」のダンスショーもあるよ。



時間 12:15~12:45 お笑い芸人ステージ

テレビで人気のお笑い芸人がやってくるよ。

藤崎マーケット



時間 12:45~13:15 『ねひめ物語』朗読会&市民コーラスステージ

『播磨国風土記』に記載されている「根日女伝承」の朗読会と市民コーラスステージで風土記の世界を体感しよう。

朗読会: 北条高校 放送部 市民コーラス: 加西市音楽協会

時間 13:15~14:00 こども狂言 『根日女(ねひめ)』

野村萬斎氏監修・指導による、加西市こども狂言塾の塾生が新作狂言『根日女』を舞い演じます!



時間 14:30~15:00 ジャズバンドステージ

甲南大学ジャズバンド「Newport Swing Orchestra」の演奏を会場みんなで楽しもう! レッツ スイング JAZZ!



時間 15:30~16:15 ご当地アイドル&加西市応援ソングステージ

明石発のご当地アイドル(YENA☆)と「根日女伝承」を題材に作詞した加西市応援ソングを披露します。乞うご期待!



風土記1300年祭

本格的な能舞台を芝生広場に設置し、日本古来の伝統芸能である能と狂言で『播磨国風土記』の世界を再現! 古代の風土記を感じてみよう!

※鑑賞には、有料座席券が必要です。(応募期間: 3/17~4/7) 無料鑑賞エリアもあります。

オープニングセレモニー 14:00~14:10

加西市伝統芸能

14:10~14:45

加西市に古くから伝わる伝統芸能を鑑賞しよう!



住吉神社龍王舞

北条町・住吉神社の「北条節句祭り」。その祭りの花形でもある龍王舞は、兵庫県無形民俗文化財にも指定され、鼻高面を被り、鉦を大きく動かし舞う姿は、観衆を惹きつけます。



東光寺田遊び・鬼追い

「田遊び」では、種を撒き育て、五穀豊穡を祈るほか、「鬼追い」では、赤鬼が松明を、青鬼が鉦を振りかざし悪霊や災難を追い払います。(国指定重要無形民俗文化財)

新作狂言『根日女(ねひめ)』

14:55~15:35

野村萬斎氏監修による新作狂言。加西市に残る「根日女伝承」を野村萬斎氏と加西市こども狂言塾の塾生が演じます。

出演予定者

- 野村 萬斎氏 ● 加西市こども狂言塾塾生 他

新作能『針間(はりま)』

15:45~17:00

梅原猛氏書き下ろしによる『播磨国風土記』を題材にした新作能。

出演予定者

- 大槻文蔵氏 ● 梅若玄祥氏 ● 観世鏡之丞氏 ● 藤田六郎兵衛氏 他

今よみがえる『播磨国風土記』の世界

新作能『針間』と新作狂言『根日女』は、これ以上は望めない「日本の至宝」ともいえる方々のご助力によって、上演が実現しました。

梅原 猛 (うめはら たけし)

哲学者 新作能『針間』書き下ろし

1925(大正14)年、宮城県生まれ。京大哲学科卒。立命館大学教授、京都市立芸術大学学長、国際日本文化研究センター所長等を歴任。1992(平成4)年、文化功労者。1999(平成11)年、文化勲章受章。近著に「親鸞「四つの謎を解く」」など多数。古代から近代まで「梅原日本学」と呼ばれる独自の世界を開拓。また「スーパー歌舞伎」や「スーパー能」など幅広い創作活動を行っている。



藤田 六郎兵衛 (ふじたろくろびょうえい)

藤田流十一世宗家 笛方 加西市播磨国風土記1300年祭総合プロデューサー

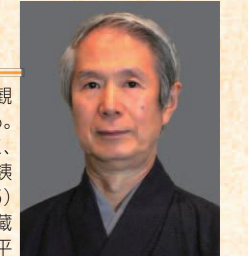
1953(昭和28)年、名古屋生まれ。能の笛方三流儀の一つ藤田流十一世宗家。祖父の十世六郎兵衛に師事。重要無形文化財総合指定保持者。新作や復曲能にも出演、笛曲も多く、海外公演や能楽の企画・演出も手がける。2012(平成24)年、第65回中日文化賞(中日新聞社)受賞。観能の会「萬斎茶座」を主催。CDに「藤田六郎兵衛の世界! 夢のしずく」ほか。



大槻 文蔵 (おおつき ぶんぞう)

能楽師(観世流シテ方) 新作能『針間』監修・出演 兄・おけ王(後の仁賢天皇)

1942(昭和17)年、大阪の観世流シテ方の名家に生まれる。大槻秀夫の長男。祖父・十三、父および観世寿夫、八世観世鏡之丞に師事。1950(昭和25)年、「狸々」で初シテ。「大槻文蔵の会」を毎年開催。2006(平成18)年、大阪府・大阪舞台芸術賞。2013(平成25)年、旭日小綬章。能楽協会大阪支部支部長。公益財団法人大槻能楽堂理事長。大槻裕一を養子とする。



梅若 玄祥 (うめわか げんしょう)

能楽師(観世流シテ方) 新作能『針間』出演 小橋(国司)

1948(昭和23)年、東京生まれ。観世流梅若家五十六世当主。五十五世梅若六郎の二男。祖父(二代梅若実)、父に師事。1951(昭和26)年、3歳で「鞍馬天狗」の子方で初舞台。1983(昭和58)年、「大般若」を復曲。一方で多くの新作能を初演。2009(昭和21)年、二世梅若玄祥を襲名。ヴァイオリニスト・葉加瀬太郎とのコラボや、能とバレエの共演など多彩な取り組みに挑戦。人間国宝。



観世 鏡之丞 (かんぜ てつしょう)

能楽師(観世流シテ方) 新作能『針間』地謡

1956(昭和31)年、東京生まれ。人間国宝・八世観世鏡之丞の長男。伯父・観世寿夫、父に師事。4歳で初舞台。1964(昭和39)年、「岩船」で初シテ。2002(平成14)年、九世鏡之丞を襲名。平成20年度(第65回)日本芸術院賞を受賞。2011(平成22)年、紫綬褒章を受章。社団法人鏡仙会理事長。重要無形文化財総合指定保持者。力強さと繊細さを兼ね備えた謡と演技には定評がある。



野村 萬斎 (のむら まんさい)

狂言師 新作狂言『根日女』演出・出演 許麻(こま)

1966(昭和41)年、東京生まれ。人間国宝・野村万作の長男。祖父の故6世野村万蔵、父に師事。重要無形文化財総合指定保持者。東京芸術大学音楽学部卒業。「狂言ござる乃座」主宰。国内外の狂言・能公演はもとより現代劇や映画の主演、NHK「にほんごであそぼ」に出演するなど幅広く活躍する。2012(平成24)年度芸術祭優秀賞を受賞。世田谷パブリックシアター芸術監督。

